

2018年度 後期授業評価アンケート 顕彰科目担当教員コメント

教員名	渡邊 実
顕彰科目名	知的障害者教育Ⅱ
<p>●授業運営において工夫されている点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の内容はやさしいものではないことから、予習や講義の初めの待ち時間等は、テキストの先読みするように促している。 ・学生の特徴や趣味等をつかみ、学生の好みそうなその時のトピックや世間話から講義に入るようにしている。 ・テキストを中心に講義をすすめ、テキストの内容や要点を説明しながら、補助教材を加えている。 ・テキストがあることで、学生の予習復習もやりやすいと言える。 ・授業中の態度の評価として、毎回の授業のノートを取らせ、2～3週間に一回、ノートを提出していただき、ノートの取り方の点検と評価を行っている。ノートについて簡単なコメントを書き加えることもある。質問がある場合は、次の講義で回答や補足説明をすることもある。 ・ノートを取り、教員が点検をすることで、学生の学力の向上と学習態度が良好なものになっていくようである。また、教師側も学生の講義内容の理解度を推し量ることができると思える。 ・講義内容について学生に質問を出し、できるだけやりとりをするようにしている。 <p>●今後取り組んでいこうと考えておられることなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生とのやりとりや学生の発言を増やしていくことを心がけたい。 ・学生が自分で調べることも課題として考えたい。 	